

授業科目名	スポーツ・リハビリテーション医科学特講		授業形態	講義	授業科目区分	基礎科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	赤嶺 卓哉・安田 修・藤井 康成				補助担当者名	
単位数	2 単位		履修年次	-	受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	スポーツ・リハビリテーション医科学における、整形外科的な予防と対処法などについて述べる。とくに腰痛・関節疾患、骨粗鬆症例に対する運動処方（水中を含む）、身体障害者スポーツ、運動と骨代謝、スポーツ傷害後のリハビリテーションなどについて概説する（双方向型）。 なお、本授業により、運動処方方法、身障者スポーツの特性、スポーツ傷害後のリハビリテーション方法などにおける理論的事項の熟知をめざす。					
成績評価の方法	□学期末試験の成績（％） ■ 出席状況（40％） ■ 授業への取り組み状況（20％） ■ レポート等の提出状況（40％） を総合的に評価する。					
成績評価の基準	提出されたレポートの内容を評価する。また、出席・授業への取組み状況を、複数教員により適時に判定する。					
テキスト、教材 参 考 書	購入することが望ましいテキスト...「スポーツ指導者のためのスポーツ医学」小出清一編集（南江堂） 参考書...「関節症者のための水泳教室テキスト」赤嶺卓哉他著（環境工学社）、「車椅子マラソン - 医・科学的研究と実践指導 - 」赤嶺卓哉他著（不昧堂）					
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー	赤嶺：火曜日 11時50分～12時40分 研究棟 4 階 408研究室（要予約） 安田：火曜日 11時50分～12時40分 保健管理センター（要予約） 藤井：水曜日 10時～11時30分 保健管理センター（要予約）					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	赤嶺 卓哉 安田 修 藤井 康成	スポーツ・リハビリテーション医科学における整形外科的疾患の予防・運動療法			整形外科的疾患の予防・運動療法の予習、復習	
2	〃	スポーツ・リハビリテーション医科学における内科的疾患の予防・運動療法			内科的疾患の予防・運動療法の予習、復習	
3	〃	女性、小児における特性と運動処方方法			女性・小児の特性・運動処方法の予習、復習	
4	〃	中高年者に対する運動処方方法（水中運動を含む）			中高年者への運動処方法の予習、復習	
5	〃	腰痛・関節疾患症例に対する運動処方方法（水中運動を含む）			水中運動療法の予習、復習	
6	〃	骨粗鬆症例における特性と運動処方方法			骨粗鬆症例の特性・運動処方法の予習、復習	
7	〃	身体障害者スポーツ（注意点、実施方法など）			身体障害者スポーツの予習、復習	
8	〃	運動と骨代謝（基礎研究、臨床応用など）			運動と骨代謝の予習、復習	
9	〃	スポーツ傷害後のリハビリテーション（頭部・頸部）			リハビリテーション （頭部・頸部）の予習、復習	
10	〃	スポーツ傷害後のリハビリテーション（肩部）			リハビリテーション（肩部）の予習、復習	
11	〃	スポーツ傷害後のリハビリテーション（上肢）			リハビリテーション（上肢）の予習、復習	
12	〃	スポーツ傷害後のリハビリテーション（体幹）			リハビリテーション（体幹）の予習、復習	
13	〃	スポーツ傷害後のリハビリテーション（腰部・股関節）			リハビリテーション （腰部・股関節）の予習、復習	
14	〃	スポーツ傷害後のリハビリテーション（下肢）			リハビリテーション （下肢）の予習・復習、レポート作成に関する指導	
15	〃	本授業のまとめとレポート			レポート作成に関する指導	